2025. 1
Vol. 3

こころに障がいがある方のための情報誌

たゆらかたうん

こころでつながるまちづくり

【特集】ただ今、就活全盛期

TAKE FREE
ご自由にお持ちください

みんなの身近な相談所

誰かにこころの悩みそっと話してみませんか?

東京都

東京都立精神保健福祉センター
精神保健福祉相談 (こころの健康相談)

どこに話していいか
分からなければ
まずここにご相談ください

こころの悩み、精神疾患や障害に関するさまざまなご相談ができます。相談は無料です。
相談に関する内容の秘密は厳守されます。

相談方法 電話
電話番号 03-3844-2212
※まずは電話で話を伺い、必要に応じて面接相談をいたします。
相談時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時 (年末年始、祝日を除く)
HP

東京都ひきこもりサポートネット

ひきこもりに悩むご本人やご家族などからの相談を受け付けています。

相談方法 電話、オンライン、訪問、メール
電話番号 0120-529-528
相談時間 月曜日～土曜日 午前10時～午後5時 (年末年始、祝日を除く)
HP

全国

厚生労働省のこころの相談ができるポータルサイトは、コチラ。

まもろうよこころ

さまざまな悩みに、電話・SNS・メールで相談できます。

HP
電話番号 (よりそいホットライン)
0120-279-338

こころの耳

働く人に向けての相談窓口。またセルフケアの情報などがあります。

HP
電話番号
0120-565-455
※ご相談の前にHPに記載された注意事項をご確認ください。

CONTENTS

Life wouldn't be the same here without you through the good and bad of all that we've been through.

特集 はたらく
ただ今、就活全盛期

まなぶ

心理士 田中庸介さんのポジティブ談話室
これからをより良く生きるために

不登校に向き合う教育現場

たゆらかヒトコトハイライト
らいおんはーと

こころの診療所
精神科医の想い

わたしのひきこもり脱出エピソード

あそぶ

司書さんが選ぶ
ほんのイチオシ 前向きになれる本

しろひげ・べーすスタッフ和田が行く(番外編)
ひげぞ～のいえ

What's しろひげ・べーす
しろひげ・べーすプログラム紹介

気になる! 江戸川エリアのおいしい事業所3選

ご意見・ご感想お待ちしてます!

「こんな記事が読みたい」「あの記事が面白かった」など、たゆらかたうんをもっと良くしていくために、みなさんの声を送ってください!

出航!

ただ今、就活全盛期

今回の特集では就職活動に役立つさまざまな情報をお届け！

1日の中でも大きな時間を占める仕事。まずは情報収集から！と思って調べても難しい言葉や仕組みに、こころが沈没寸前になることも…。就活に向けた準備を一緒にしていきましょう。

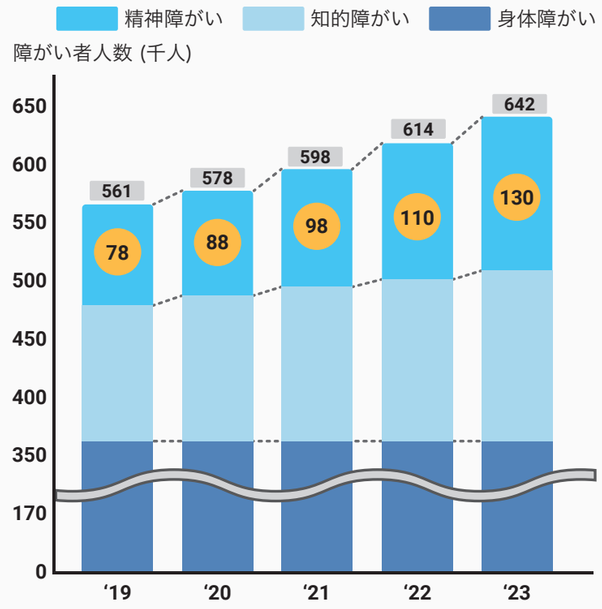
専門家に聞いてみた!

障がい者雇用の現状とこれから

Current

まず、障がい者雇用の現状について教えてください。

雇用されている人数は身体障がいのある方が一番多いです。ただ、ハローワークの職業紹介件数は2023年と10年前の2013年を比べると、精神障がいのある方のマッチング件数が増えています。構成比でみると2013年は精神障がいのある方の職業紹介件数全体に占める割合は37.8%でしたが、2023年には54.7%と5割を超えています。2026年7月から企業の障害者法定雇用率が2.7%になるので、企業の採用意欲は高まっていますね。一方、精神障がいや発達障がいのある方は、職場での定着率が低い傾向にあると指摘されています。



出典: 厚生労働省「令和5年障害者雇用状況の集計結果」

眞保 智子 教授

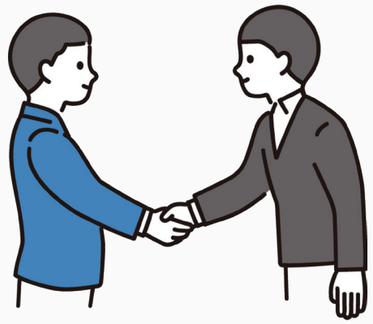
法政大学現代福祉学部教授。博士(経済学)。精神保健福祉士。高崎健康福祉大学准教授を経て2014年より現職、社会福祉法人プライム理事長。専門分野は障害者の雇用とキャリア形成、若年者・障害者の就労支援等。群馬県教育委員会教育委員長、厚生労働省「障害者雇用・福祉施策の連携強化に関する検討会」構成員、内閣府障害者政策委員会専門委員等を務めた。近著に『4訂版　障害者雇用の実務と就労支援～合理的配慮のアプローチ～』日本法令（2024）。編著『精神障害・発達障害のある方とともに働くためのQ&A50~採用から定着まで』日本加除出版(2020)。

Problem

こうした現状において、働く上での心得などはありますか？

障害者雇用促進法には「障害者である労働者は、職業に従事する者としての自覚を持ち、自ら進んで能力の開発や向上を図り、有為な職業人として自立するように努めなければならない」と書いてあります。これは障害者雇用促進法だけでなく高齢者雇用促進法や若者雇用促進法でも謳われています。このマインドを持っていないと職場でうまくいかないんですよね。なので、まずは賃金をもらって働くことの意味を分かっていただくことが大切だと思います。授業料を支払って教育サービスを受ける立場の学生と同じ気持ちだとご本人が辛い思いをします。もちろん、仕事能力も大事だと思いますが、それよりも挨拶ができたり、お礼が言えたり、自分を省みて悪かったと反省したり、素直に謝れたり：仕事を教わるためには素直じゃないといけませんよね。

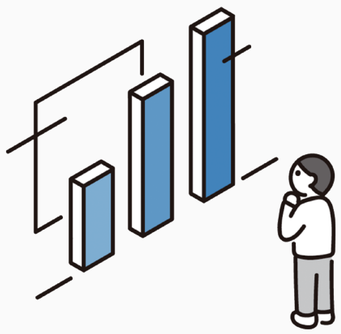
また、私はよく「逆の立場で考えて」と話します。例えば、5人でお店を回すとなったとき、みんな同じ時給で働いているのに、一人だけすぐに休憩や早退をしたらどう思いますか？「5人でギリギリのお店だけど、4人で頑張ろうね」って、最初はいいけど、続きますか？自分ならできますか？と、自分だったらその状況をどう思うか、考えていただいています。実際には障がい者雇用では、例えば「疲れやすい」という特性に対して、ほかの人より頻回な休憩を認める、急な体調の変化に応じてシフトを配慮する、といった合理的配慮がされるケースがあります。ただそれは配慮をすればほかの人と一緒に働けることが期待されているから、ということを忘れないようにしたいですね。



Future

社会で働く人全員に必要なマインドセットですね。では今後、障がい者枠の雇用はどうなると予測されますか？

2026年7月から障がい者の法定雇用率が2.7%になります。最初に身体障がいのある方の雇用数が一番多いと話しましたが、身体障がいのある方の80%は60歳以上です。企業で職業訓練を行って活躍していただく期間が長い18歳～30歳代の人数は少ないですし、すでに雇用されている方が多いので、身体障がいのある方の新規採用はとても難しくなっています。なので、発達障がいや精神障がいのある方の雇用のチャンスが広がっていきます。



Preparation

活躍の場が広がりそうですね。働きたい場合、どんな準備をするのが良いでしょうか。

働きたいと考える方は「自己分析」と「会社研究」を通じて働くことについて具体的に考えてみると良いですね。例えば、自分は何が得意で何が苦手なのか、自分は何ができるのか。「会社研究」はインターンシップ（実習）を通じて行うと良いですね。大切なことは就職活動を一人で行わずに支援者や信頼できる人に相談しながらすること。そうすると視野が広がりますし、安心して最初の一歩を踏み出せると思います。

～ 働くことに不安や困難を抱えている方でも安心! ～

就活するならココ

江戸川区の就活相談窓口リスト

江戸川区立障害者就労支援センター

所在地　江戸川区東小岩6-15-2

電話番号　03-5622-6050

営業日時　平日：8:30～20:00
土曜：8:30～17:00
日曜・祝日・年末年始（12/29～1/3）は休館

対象となる方　就労を希望する障がいのある方で、江戸川区在住もしくは、江戸川区より支給決定を受けている方。

利用できるサービス＆特徴

[利用できるサービス]

・区市町村障害者就労支援事業（相談部門）
就労に関する相談や福祉サービスに関する相談、就職準備支援、職場定着支援、生活支援など。

・就労移行支援事業所、就労定着支援事業所（授産部門）
就職に向けた実践的な訓練を行います。事務訓練、清掃訓練、作業訓練、講座、農園など。

・指定特定相談支援事業

[サービスの特徴]
江戸川区立障害者就労支援センターは江戸川区に住む障がいのある方の、一般企業等への就労に関する相談窓口とサポートを行っています。また、すでに就労されている方への支援も行っております。

詳しくはHPをチェック

- ☑ 就職相談
- ☑ 就職準備支援
- ☐ 求人紹介
- ☑ 就職定着支援

東京しごとセンター専門サポートコーナー

所在地　東京都千代田区飯田橋3-10-3
東京しごとセンター5F

電話番号　03-5211-8701

営業日時　平日：9:00～20:00
土曜：9:00～17:00
日曜・祝日・年末年始（12/29～1/3）は休館

対象となる方
- 障害のある方
- 病気療養中の方
- 生活困窮など経済的事情のある方
- ひきこもり経験等で就労経験がない方、ブランクのある方
- ひとり親や介護中などご家庭の事情がある方
- その他一般的な就労が難しいご事業のある方

利用できるサービス＆特徴

ご利用者1人1人のご希望や課題に応じ、専任アドバイザー（担当制）とのカウンセリングや就労に役立つ各種セミナー受講のご案内、独自に開拓した就労困難な方向けの求人のご紹介をしております。
また就労決定後も安心して就労継続できるよう定着支援を実施いたします。

- ☑ 就職相談
- ☑ 就職準備支援
- ☑ 求人紹介
- ☑ 就職定着支援

詳しくはHPをチェック

ハローワーク木場

（木場公共職業安定所）
専門援助第二部門

所在地　江東区木場2-13-19

電話番号　03-3643-8614

営業日時　平日：8:30～17:15
土曜、日曜・祝日・年末年始（12/29～1/3）は休館

対象となる方　就職を希望する障害をお持ちの方。

利用できるサービス＆特徴

就職を希望する障害者の求職登録を行い、専門職員や職業相談員がケースワーク方式により障害の種類・程度に応じたきめ細かな職業相談・紹介、職場定着指導等を実施します。

- ☑ 就職相談
- ☑ 就職準備支援
- ☑ 求人紹介
- ☑ 就職定着支援

詳しくはHPをチェック

くらしごと相談室

中央・小岩・葛西

所在地・電話番号

くらしごと相談室**中央**：
江戸川区中央1-3-17（生活援護第一課内）
03-5662-0085

くらしごと相談室**小岩**：
江戸川区東小岩6-9-14（生活援護第二課内）
03-5876-7730

くらしごと相談室**葛西**：
江戸川区東葛西7-12-6（生活援護第三課内）
03-5659-6626

営業日時　平日：8:30～12:00 / 13:00～17:00
(新規の相談受付は16:00まで)
土曜、日曜・祝日・年末年始（12/29～1/3）を除く

対象となる方　江戸川区にお住まいで、経済的な困窮により生活が立ちいかなくなるおそれのある方。

利用できるサービス＆特徴

[利用できるサービス]
家賃が払えない、住むところがない、仕事が見つからない、病気で働けない、将来の生活に不安、相談先がわからないなど、お困りの場合には、まずはお近くのくらしごと相談室にご連絡ください。くらしごと相談室では生活再建に向けた支援を行っています。

[サービスの特徴]
くらしごと相談室と生活保護の所管が同一のため、連携した支援をしています。

詳しくはHPをチェック

- ☑ 就職相談
- ☑ 就職準備支援
- ☑ 求人紹介
- ☑ 就職定着支援

特集

特集

―― 自分の足で一歩を踏み出す

ひきこもり経験者に聞く 就活漂流体験記

福田さん
長く働いていた会社を腰痛で退職し約15年間仕事をしない生活へ。「みんなの就労センター」のスタッフと二人三脚で仕事を探し、株式会社ホワイトビアードへ就職。

まずは、ホワイトビアードに入るまでの経緯を教えてください。

もともと長くいた会社をヘルニアで辞めて、次の仕事もヘルニアでダメで…。気づいたら15年ほど仕事をしていない期間がありました。2回も同じ理由で退職したし、仕事で活かせる資格も持っていないので次の仕事に繋がらないと思っていました。やりたい仕事に応募したとき「腰を痛めている人は雇えない」とすっぱり言われたのもショックでしたね。プログラミングの職業訓練や介護の学校、体験入社もしたんですけど、体がもたなかった。ただただ、人生を捨ててぼーっとしていた感じですね。

そこから、現在働かれているホワイトビアードへ？

江戸川区から来たアンケートに答えたら、ひきこもりの支援センターの方から連絡を頂き、みんなの就労センターを紹介してもらいました。単発の仕事を紹介してもらい、江戸川球場の清掃をしたとき「あ、まだ結構動けるんだ、大丈夫なんだ」と思うことができて、仕事につながりました。

再就職までもいろいろな経験をされたのですね。改めて仕事をして気づいたことはありますか？

良かったことは、体調管理ができるようなったことですね。仕事を休まないように体調を意識して生活しています。あとは、仕事を再開して、自分があるという感じです。15年の空白の時間は、自分が自分じゃなかったというか…。今は仕事後に帰りながらビールを飲むのも、体の疲れや腰の痛みも「生きている」って感じられます。

仕事をしていない時期があるからこそ実感できることですよね。そう感じられる仕事と出会えてなによりです。

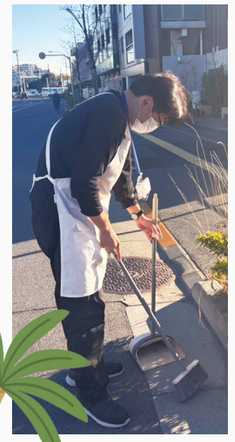
やっぱり一歩目ですね、なんでも。背中を押してもらうんじゃなくて一歩を自分で踏み出さないと、そのあともやらされている感が出ちゃう。自分の場合は、今思うと球場の仕事で「まだ動ける」と思えたのが一歩を踏み出すきっかけになりました。あれが無かったからまだ家で過ごしていたかもしれないです。球場の仕事もホワイトビアードも紹介してくれた就労センターの方には感謝しています。

精神障がいや発達障がいがある方は長く働くことが課題になりやすいそうです。福田さんはもともと長く働かれていたそうですが、長く働くために大切なことは？

なんでしょう。最近は無いですけど、もちろん辞めたくなることもありました。寒い日ってコーヒーを飲むとホッとするじゃないですか。そんな感じで、仕事でもコーヒーみたくホッとできる温かいことを見つけるか、常に理想の自分を立てるとかですかね。今の自分を客観的に観察して、理想の自分に近づけようとすると、モチベーションになります。

よく3年間は働くようにと言われますが、3年間同じ職場で働いて良かったと思いますか？

うーん、糧になっているから良かったんじゃないかな。まあ、人生はなるようにしかならないし、思ったほど辛くないって感じですね。ただ、私の場合は社会人経験も長いのでそう思いますけど、そうじゃない方は別の悩みもあるかと。なんだったら僕が話聞くから来ていいですよって感じですね（笑）。



株式会社ホワイトビアード
医療、介護、障がいなどのサービスを利用している方々やそのご家族が、日常を今よりもっと“自由に”過ごせるようなサービスを提供したいという思いで設立。ひきこもり支援推進事業である居場所の運営などを行う。

おとどけしたいコンテンツ

1 みなさんからのQ&A

Q＆A形式で、読者からの質問や相談に答えます。

2 ネガティブに対処しよう

・カウンセリングについて
・ストレス・コーピングのあれこれ

3 ポジティブを作ってウェルビーイングに

・ウェルビーイングの考え方について
・いろんな分野で活かされるウェルビーイング

コラムを書いてくれたのはこの人

田中 庸介
公認心理士、臨床心理士

東証上場企業（障害福祉事業）にてマネジメント職、調査研究、社員教育、障害者雇用コンサルティングなどに従事。イースト・ロンドン大学院MAPPCP（応用ポジティブ心理学＆コーチング心理学修士課程）修了。現在は教育・福祉・医療分野でポジティブ心理学・臨床心理学・コーチング心理学などの理論とこれまでの経験を活かして“ウェルビーイングを育むための支援”を実践中。相談・講師・コンサルなどのご要望はお気軽に！

Flourish
HP
note

第1回 心理士 田中庸介さんの ポジティブ談話室

これからをより良く生きるために

みなさん、初めまして！心理士の田中と申します。

今回から心理に関する記事をお届けさせていただくことになりましたので、初回はまず本コンテンツを通して読者のみなさんに発信していきたいことをお伝えします。

それは、「今、生きづらさを抱えていてもこれからより良く生きていくことはできる」ということです。

今、この瞬間にもさまざまな背景から生きづらさを感じている方や生きている意味を失いかけている方もいるのではないでしょうか。

日常生活の中ではストレスが止むことなく降り注ぎ、いつの間にかネガティブに包まれて動けなくなってしまい、希望が感じられないこともあるでしょう。このような状態になると人と関わるのが嫌になって自身の殻に籠ってしまうこともありますよね。

人はどうしてもネガティブに目が向いてしまう習性を持っているので、このような状態に陥ってしまうのは仕方のないことであり、とても自然なことでもあります。だからこそ、私は心理士として心理学に基づいたネガティブに対処する方法をみなさんに知っていただきたいと考えています。

しかし、本コンテンツで目指すのは冒頭で触れた〝これからをより良く生きる〟ことです。実は近年、心理学の分野では「ネガティブを軽減、緩和したとしても自然により良く生きていけるようになるわけではない」ことが明らかになっています。

繰り返しになりますが、人はネガティブに意識が向きやすいので、上手に対処していくことは欠かせません。そこに加えて、これからみなさんと一緒に育んでいきたいのはより良く生きていくために生活の中でちょっとでも「ポジティブな時間を作る」ことです。

ポジティブと言われるとなんだか〝明るい〟、〝ハッピー〟、〝自信に溢れている〟、こんなイメージが湧きませんか？こういったイメージからポジティブという言葉に抵抗がある方もいるのではないでしょうか。もちろんこういったことも含まれるのですが、実は〝心地良さ〟、〝穏やかさ〟、〝安らぎ〟といったこともポジティブなんです。ちょっと意外じゃないでしょうか？

このようなポジティブ感情は良く生きるを意味する言葉、〝ウェルビーイング〟に欠かせない要素です。これから読者のみなさんにネガティブを上手に対応する方法やポジティブを生み出すコツをお伝えしながら一緒により良く生きる、ウェルビーイングを目指していけるようなコンテンツにしていけたらと考えています。また、本コンテンツは読者のみなさんとコミュニケーションを取りながら、みなさんが〝楽しみ〟（これもポジティブ感情ですね！）だと感じられるような内容にしていけたらと考えておりますので、これからどうぞよろしくお願いいたします！

不登校に向き合う教育現場

江戸川区の鹿骨東小学校と
共育プラザ南篠崎ユースサポート教室を取材してきました！

不登校児童に対して、学校独自の取り組みを実践し、４年間で不登校児童をゼロにまで減らした
江戸川区立鹿骨東小学校

4年間で不登校ゼロに！

江戸川区立鹿骨東小学校

学習意欲の向上と自己肯定感を高めることで不登校の減少へ

江戸川区教育課題実践推進校「魅力ある学校づくり」の指定校である鹿骨東小学校。不登校児童に対しても、学校独自の取り組みを実践し、４年間で不登校児童をゼロにまで減らしました。その取り組みが評価され、区内の教職員向けに講演会なども行っています。

校長の中田先生は、「大切なのはどんな場所でも子どもの居場所をつくってあげること」だと言います。そんな中田校長が普段使っている校長室も、居場所として不登校児童を預かっていた時期があったそう。１日でもはやく教室に戻れるよう校長自ら家族のように不登校児童に向き合っていることが伝わってきました。取材を通して感じたのは、学校全体がひとつの家のような温かな雰囲気。子を持つ親として、この学校に通わせたい！と自然に思えるような魅力的な取り組みをされている小学校です。

江戸川区立鹿骨東小学校 中田伸代 校長
手に持っているのは、生徒たちからもらった折り紙の作品。

たゆらかママ取材班とは?
毎日子育てに奮闘中！泣いて笑って怒って、まさにたゆからな日々を送るママチームです。そんな“たゆらか”な毎日を、少しでも楽しんでいけるように、ママ目線で取材をしています。
ちょっと心がほぐれる、そんな情報をお届けします！

Why?
実際にどんな取り組みをしたのか
中田校長に聞きました！

なぜ不登校が減ったのか?

1 校長室登校で自信をつけて教室へ

教室に入るのがどうしても難しい子どもは一旦校長室で預かることも。一緒に温かい給食を食べ、主事さんのお手伝いをしたり、ボードゲームをしているうちに自信がつき、少しずつ教室に戻れるように。

2 授業のオンライン配信

自宅や別室での授業の参加が可能に。
引きこもりだった６年生に、スポーツフェスティバルの様子をオンライン配信したところ、学校に行ってみたいなと思えるようになったそう。

3 長期欠席児童へのチーム体制でのフォロー

担任、管理職、当該児童でチームを作り、授業のオンライン配信やチャットでのやり取りを行い、関係を切らさないようにサポート。チャットに既読をつけるだけでもOK。どんな形でも生徒とつながりを持つことに意味を持つ。

4 支える側の教員への働き方改革

別室支援員等の外部人材を活用し、担任の負担を減らすとともに、子供食堂やなごみの家など地域の協力で、学校以外の居場所作りも行った。

ほかにはこんな取り組みも!

みんなのへや

元々倉庫だった部屋を改装し、職員玄関から目立たずに教室に入ることができる、「みんなのへや」。このほかにも、３つのエンカレッジルームを校内に設ける。

マスターバッチ

九九・漢字・英語・縄跳びなど、教える資格をもらった上級生が下級生を教える仕組み。下級生に教えることで復習になり、学力のUPにもつながる。

江戸川区独自の不登校支援

ユースサポートと学サポ 何が違うの?

どちらも江戸川区の不登校支援としての取り組みである学校サポート教室とユースサポートですが、違いが分からないと悩まれる保護者の方も多いです。実際にどんな特徴があるのか現場取材してきました！江戸川区内で唯一共育プラザの中に、学校サポート教室が入っている共育プラザ南篠崎にお邪魔して、それぞれの特徴を伺いました！

ユースサポートってどんな場所?

➔ 自主的に過ごし、こころを充電する居場所

江戸川区内7か所の共育プラザで実施している共通事業であり、不登校などの子ども達をさまざまな面から支える居場所です。

ユースサポートは、学校サポート教室とは違い、学習面だけではなく、子ども達の自主性を重んじ、自分たちの過ごしたいように過ごしてもらっています。編み物をしたり、自主的に勉強したり、子ども達は好きなことを楽しんでいます。そうすることで、自分らしく過ごせる居場所を作っています。

ユースカウンセラー（臨床心理士や精神保健福祉士等の有資格者。中高生の抱える悩みをサポートする）などの専門職が常駐し、子ども達のこころに寄り添っています。

\ お話するだけでも遊びに来てくださいね！ /

③ユースカウンセラー等の専門職が常駐。専門的な知識で子どもたちのこころをサポート。（右から斉藤館長・ユースカウンセラー古橋さん・久保さん）面談を通して不登校児童の保護者へのサポートも行っている。

※軽食の写真はイメージです

①②広々とした安心感のある部屋で子ども達は自由に過ごします。共育プラザ内の諸室は気分に合わせて自由に行き来することができます。「止まり木のように、一旦ここで休んでまた飛び立てる。そんな空間にしたい」と館長は話す。

③希望者には軽食も提供しています。子どもたちと一緒に作ります。

学サポってどんな場所?

➔ 心と学習をサポートし、自信を取り戻す居場所

学サポとは学校サポート教室のことです。江戸川区内に6教室あります。江戸川区教育委員会が設置し、学校の元教員や心理士が支援に当たっています。

学校サポート教室は「さまざまな理由で学校に行けなくなった児童・生徒」が自信を取り戻す居場所です。「自分の良いところを大切にしたい、自分に合ったペースで学習に取り組みたい」という児童・生徒のために個別面談や学習支援を行っています。時間割はありますが、各自の生活リズムを大切にし、経験したいこと、学習したいことに取り組めるようにしています。また、さまざまな行事に参加して、ほかの学校サポート教室の友だちと交流を図っています。

①些細なことでも、何か困ったことや悩み事があれば気軽に相談できる関係性を築いています。/ ②教室内はとても広く、疲れたらソファで寛ぐことも。/ ③しのざき学校サポート教室は、共育プラザに入っているため、共有のバスケットコートで運動することも可能！とても好評とのこと。

今年度からの
新しい取り組み!

今年度から、個別指導を行う民間事業と連携し、学習の時間に講師に来てもらい個別指導を行っています!

\ 子どもの気持ちを尊重し、そっと背中を押してあげたい。 /

④

	月	火	水	木	金
900~920	登室				
920~925	日記				
925~930	朝の会				
930~950	チャレンジ タイム				
950~955	休憩				
955~1045	算数数学	英語	算数数学	英語	算数数学
1045~1100	休憩				
1100~1150	英語	算数数学	英語	算数数学	英語
1150~1240	(帰りの会) 昼食 昼休み				
1240~1330	体育	体育	F・T	体育	国語
1330~1335	休憩				
1335~1425	数学	国語	F・T	数学	理科 社会 (調べ学習)
1425~1430	帰りの会				
1430~1500	フリータイム 清掃				

④実際に使用されている時間割。

⑤区内の校長を経て、しのざき学校サポート教室のリーダーを務める三反田先生と、しのざき学校サポート教室のスタッフ。

ユースサポート or 学校サポート 利用するには

まずは各施設にて簡単な見学と面談を行い、登録をします。お気軽に見学にお越しください！ (見学・面談は予約制)

利用対象 江戸川区内で、不登校や不登校傾向の子ども。

ユースサポート： 小学生・中学生・高校生対象

学校サポート教室： 小学生・中学生対象

登録 ※登録の受付情報は2024年12月時点のものです。

ユースサポート

※定員制です。登録の状況については、各共育プラザへお問い合わせください。

学校サポート教室

※現在学校サポート教室では、ふなぼり、こいわ、にしかさい、ひらいで登録者を受け付けています。

不登校生徒向けオンライン学習支援

楽しく学ぶ CoCon

**学校に通えなくても
オンライン学習で勉強を挽回!**

CoConの想い

不登校の子どもたちは年々増加し、全国で34万人以上に上ります。学校に行かなくなると同時に学習も止まってしまう子どもたちが多く、将来の進学や就職に影響が出てしまいます。CoConでは、そのような課題に対して、学校を退職した元教員の方々の協力をいただきながら取り組んでいます。

また、子どもたち以上に保護者の悩みが深刻なケースもあり、そのような方々のためのカウンセリングサービスにも取り組んでいます。

CoConの特徴

1 元教員による マンツーマン指導

CoConは、不登校児童を中心にオンラインで個別指導を提供する学習支援サービスです。
元教員がマンツーマンで対応し、お子様一人ひとりに合った指導を行います。

2 生徒の関心に 合わせた柔軟な指導

生徒の興味や関心に合わせた柔軟な指導を行い、必要に応じて教科書を使用します。画面共有や対話を活用した分かりやすい授業です。顔を出すのが恥ずかしいお子様の場合はカメラオフでも構いません！

3 主に不登校の 小中高生が対象

主に不登校や学習に課題を抱える小中高生が対象です。自分のペースで自由に学べます。

4 保護者向けの 相談対応

保護者向けに学習サポートのアドバイスや相談対応を行っています。不安や悩みを解消するためのカウンセリングも提供します。

授業の様子をご紹介

CoConの授業では、学習だけでなく、コミュニケーション力の向上もテーマとしています。

- **先生とのお話**（1週間の様子や好きなアニメ、ゲームなどのお話）
- **先週の授業の振り返り、宿題の確認**
- **授業**（先生とマンツーマンの対話形式で進むため、わからないままになることがありません）
- **授業の振り返り、来週の内容の確認**
- **先生が作成した授業の報告書が保護者のスマホアプリに通知されます**

ご利用までの流れ

1. 保護者の方とオンラインで無料学習相談を行い、お子様の様子や学習に対するご要望を伺います。
2. 面談の内容をもとに最適な先生をお探しします。
3. ご紹介した先生との無料授業を受けていただきます。

会社情報

所在地：東京都千代田区神田佐久間町3 - 38第5東ビル5階

HPはこちら

SNSはこちら @COCON_FUTOUKOU

LINE

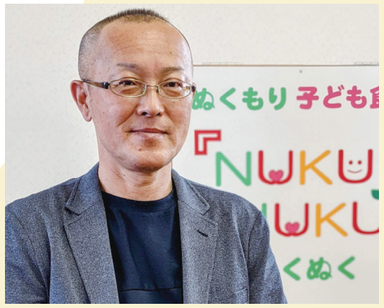
お問い合わせはコチラから TEL **03-3864-7369** お問い合わせフォーム

頑張っている人や活動を紹介。
人生が変わるヒントって意外と近くにあるのかも。

らいおんはーと

すべての子ども達に豊かで幸せな人生を！

昔は、地域の大人が子どもの成長を見守り、声をかけるのが日常の光景だったといいます。親の代わりにはなれないけれど、身近な大人が愛情を注げば子どもは育つ！と信じて、子ども達に向けてさまざまな支援を行っています。



代表の及川さんに活動についてのインタビューをしました。及川さんとの会話は終始、まるで温かな陽だまりの中にいるかのような穏やかさに包まれつつも、支援者としての強い情熱に心を引き込まれるものでした。

ぬくもり子ども食堂『NUKUNUKU』

この子ども食堂は、もうひとつの『家』であり、『家庭』でもある。
一般的な子ども食堂が月に数回なのに対して、365日毎日利用できるのが大きな特長！

365日来てもいいんだ！という安心感は、まるで家のような、家族のような感覚となり、ここを訪れる方々にとってどれほど心強いことかと思います。

及川さんは、子どもが抱える問題の背景には複雑な事情が絡みあっていることを自身の経験を通じて痛感しているそう。

環境で変わるのは子どもだけではなく、保護者も同じ、及川さんたちスタッフと話をするうちにどんどん笑顔になっていきました。

「自分も含めて完璧な親はいない。話を聞くことから始めたい」と及川さん。ちょうど取材中にも訪ねてきた親子がいましたが、ここでの出会いで何か変わるきっかけをつかんでいけたらいいなと感じました。

子どもだけでなく大人も多く集まる場所です。食事の準備、片付け、掃除などを子どもたちと一緒に行います。

開催情報：
開催日時は10:00〜20:00。
事前登録制。

その他の支援活動

不登校支援

登校時間が自由で、学校へ行けない子どもたちを対象に支援しています。

フードパントリーとフードバンク

ひとり親や経済的に困窮する子育て世帯を対象に、食料品を無料で配布します。

学習支援

月曜日から金曜日まで、17:00〜18:30に学習支援を行っています。木曜日のみ中学生限定の支援が行われます。

NPO法人 らいおんはーと
NPO Corporation. Lion Heart

東京都江戸川区鹿骨2丁目33 - 11(都営新宿線 篠崎駅から徒歩12分)
☎03-6310-1048

第1回
こころの診療所

精神科医の想い

たゆらかたうんの表紙に「こころに障がいがある方のため」という言葉を使いました。この冊子を作ろうと考えたときに、「誰を対象に伝えたいか」ということを真剣に考えました。その中で、冒頭の言葉を使いながらも、「こころに障がい」ってどういうことだろう、本当にこの言葉でよかったのだろうかと改めて何度も考えさせられます。

私は精神科医として、いろんな患者さんとのご縁を頂きます。医師として患者さんを「病気」と捉えることで、薬を使ったり、カウンセリングを行い、本人や家族の幸せにつながることがあるのは間違いないです。ただ、「病気」というのはあくまで医師側からの視点であり、患者様本人やその家族からすればその状態がその人らしい自然な状態なのかもしれません。

「障がい」という言葉からは、「正常との違い」というニュアンスがありますが、本当は「こころ」には正常とか異常とかはありません。生まれてきて、育ってきた「こころ」はその人にとって全てであり、決して「変えるべきもの」ではありません。ただ、いわゆる「障がい」によってその「こころ」が自分にとって、または身近な他人にとって辛いものであったときに、それを「治療する」ことやその状態が幸せになるような環境をつくることは大切になります。

しろひげ在宅診療所では、同じような「こころ」に痛みを持った方々が集まれる場所としての「よりみち屋」を運営したり、医療や福祉の専門職が自宅に伺ってこころに寄り添ったり、また、職員一同で自宅での生活環境を調整したり、そんな仕事をしています。

幸せにはいろんな形があって、「障がい」はその幸せの妨げにはならないと思っています。「障がい」があるからこその幸せ、「障がい」を認めたからの幸せ、「こころに障がい」があるということを受けとめながら、その人そのものの素敵さを生かせるきっかけとなる「たゆらかたうん」であれたらと感じています。

山中 光茂

しろひげ在宅診療所 院長
医療法人社団しろひげファミリー 理事長

慶應義塾大学法学部、群馬大学医学部卒業。
医学部卒業後、ケニアの離島で医師としてエイズ対策プロジェクトの立ち上げに 2 年間携わる。2007 年に当時全国最年少市長として松阪市長に就任し 2 期務める。 その後、四日市市と江戸川区で在宅診療に従事したのち、2018 年しろひげ在宅診療所を開設。現在、がんの終末期など重症度の高い患者を 1500 人以上診察し、年間 250 人以上の看取りを行っている。著書『小説 しろひげ在宅診療所』（角川春樹事務所）、『余命わずかの幸せ』（青灯社 ）ほか

わたしの ——— 体験談インタビュー

ひきこもり脱出エピソード

Tayuraka Interview

村上 栄治 さん

元々都内スーパーの店長として勤務していたが、５年前に勤務先のトイレで脳梗塞で倒れ、その後自宅療養へ。順調に回復に向かっていたものの、原因不明の頭痛に悩まされ一時期は布団から起き上がることも難しく、一歩も外に出れないほどのひきこもりを経験。

Message

毎日のルーティンをこなすことが自信を取り戻すきっかけに

自宅にひきこもっていた時期は、誰ともずっと話さなかったため筋肉の動かし方を忘れて、上手くしゃべれなくなってしまいました。

そんな私がひきこもり状態から抜け出すことができたきっかけは、当時診てもらっていた訪問診療の先生から、「まず朝起きたらカーテンと窓を開けて外の空気を吸いましょう！それだけで良いからまずやってみましょう」と言われたことです。始めはそんな単純なことで良くなるわけがない！と半信半疑でしたが、習慣化してアクション出来るようになると、自信になって「自分は出来るんだ！」ともっと外に出たくなりました。少しずつ自信が積み重なり、8月には念願だったlady shelltersという音楽ロックバンドのライブに出かけることができました！上手く出かけられるか不安はあり、前日に同じ道を下見に行き入念にリハーサルしましたが（笑）。

今は、朝はベッドメイキングとトイレ掃除を習慣化しています。テレビを付ける、歯磨きをするなど、簡単なことからルーティン化することがひきこもり状態から脱出できるきっかけになると思います。今辛い気持ちで過ごしている方は無理に外に出なくても、家でできることから少しずつ積み重ねてみると外に出られる自信につながりますよ！ひきこもり経験者の私から、いちばん伝えたいことです！

②

①週3回通っているリハビリ。誰よりも声を出しています！
②５年前に脳梗塞を患い、左手が不自由ですが若い頃からやっていたギターをまた弾くのが目標です！

司書さんが選ぶ

ほんのイチオシ

vol. 1 前向きになれる本

『なんていいひ』

小学館
リチャード・ジャクソン/文
スージー・リー/絵
東直子/訳

Point
・優しい絵に癒される
・こころが軽くなる

雨の日は、それだけで憂鬱になる人も多いと思います。特に月曜日の朝、仕事で出かける時などは最悪な気分です。

歌人の東直子さんが翻訳したこの本の原題は「THIS BEAUTIFUL DAY」。ページをめくるたびに、だんだんと空が明るくなってきて、はじめは白と黒と水色の三色ですが、どんどんカラフルになっていきます。部屋から外へ、丘から空へ、いつか雨はあがって気持ちのいい風が吹き抜けていきます。そして、国際アンデルセン賞作家のスージー・リーさんの、正確でのびやかな線で描かれた、いきいきとした子どもたちと優しい風景が、心を軽くしてくれます。雨の日も、少しだけ遊び心を思い出して、雨の美しさを感じられたら、いい日になるかもしれません。

『サムのこと 猿に会う』

小学館
西加奈子

Point
・日々の何気ない出来事に背中を押される

「サラバ！」や「さくら」などで有名な西加奈子さんの初期の3作を収録した一冊です。

不安定に生きる男女5人が学生時代の仲間「サム」の通夜に向かう「サムのこと」。少し冴えない仲良し女子3人組が温泉旅行へ向かう「猿に会う」。小説家志望の男子高校生と同じ野球部の友人が、太宰治の影を追うようにして向かった青森で一人の女性と出会う「泣く女」。

決して大きな出来事が起きるわけではないけれど、日々の中の何気ない出来事が、登場人物たちにとっては何かを少しだけ前に進めるきっかけになったのかなと思いました。

私は中でも「サムのこと」が好きで、特に、終盤での主人公・アリの言葉が印象に残っています。人生でどんなことが起こっても、現実は常にそこにあって、日常は続きます。でもそんな変わらない日常があるからこそ、人はどんなにつらいこと、悲しいことがあっても、少しずつ未来に進みながら生きていけるのだと思いました。悲しくて、切ないけれど、優しく、温かい気持ちになれる一冊です。

[監修] **江戸川区立東部図書館**

15年目を迎える、水と緑をイメージした明るい図書館です。1階は児童コーナーと新聞・雑誌、2階は一般書とティーンズコーナーがあります。開館時間は９時から21時半ですのでお散歩ついでに気軽にお立ち寄りください。

所 在 地：江戸川区江戸川2-26-1
アクセス：徒歩の場合 都営新宿線「瑞江」駅 徒歩20分
バスの場合 都営新宿線「瑞江」駅から京成バス「江戸川清掃工場」行き「下鎌田東小学校前」下車 徒歩5分
バスの場合 都営新宿線「瑞江」駅から京成バス「江戸川清掃工場」行き
休 館 日：第4月曜日、年末年始（12/31～1/2）、特別図書整理期間

しろひげ・ベーすスタッフ和田が行く（番外編）

ひげぞ～のいえ

不登校・ひきこもりの方が抱える、就労や食生活への課題

11月29日に、瑞江駅徒歩3分の場所に「地域とつながる。ひとがつながる。」をコンセプトに、ひきこもり当事者に向けた新たな就労場所を提供することを目的とした、地域の方々が自然につながれるカフェ「ひげぞ～のいえ」をオープンしました。

元々、ひきこもりの方や不登校の方の支援を行う「江戸川区駄菓子屋居場所 よりみち屋」の運営を通して、食や健康に対しての知識不足による食生活の乱れや、人との関わり、親子関係の不安定さがこころの健康に大きく影響することを実感していたことが、今回カフェをオープンするに至った背景にあります。

カフェという誰もが利用できる空間で地域に自然と溶け込むことで、地域全体の「いえ」となるような場所を目指していきます！

お子様からご年配の方まで、幅広い年代層の方々に「幸せ」を感じていただけるメニューをご用意しております。ぜひお店でお待ちしております！

地域とつながり共同開発したメニュー

地域の就労継続支援B型事業所と共同開発した商品を使用し、お待ちしております！

今後は就労継続支援B型事業所で働く方々の施設外就労先としての活用も進めて参ります！

までいマーケット

江戸川区小松川町にあるまでいマーケットは、「障がいのある人と地域を結ぶ」をテーマに展開しています。江戸川区産の小松菜を使用したドリンクは他ではなかなか味わえない一品！

小松菜ラテ
¥400

小松菜トニック
¥400

パン屋 エスプリドゥ

江戸川区東小松川にあるエスプリドゥは、障がいを持つ人が日中活動の場としてパン屋を運営する就労継続支援B型事業所です。ひげぞ～のいえ用に焼き上げているこっぺパンは少し甘みがありボリューム満点です！ぜひご賞味ください！

豆乳バターを使用してるので、通常の有塩バターと比較してコレステロール97%オフ、飽和脂肪酸も少なく、おいしいのに体にもやさしいです！

あんバター（ハーフ）
¥200

ふわふわ卵サラダ
¥360

しっとりだし巻き卵
¥360

珈琲焙煎作業所SRM江戸川

SOCIAL ROASTERS MARKET

江戸川区中央ある珈琲焙煎作業所SRM江戸川は、障がいをお持ちの焙煎士が活躍する本格焙煎珈琲販売を主とした就労継続支援B型事業所です。ひげぞ～のいえ用にブレンドした珈琲は絶品です！

ひげぞ～プレミアムブレンド
¥400

店舗情報

東京都江戸川区南篠崎町2丁目10−5 / 都営新宿線瑞江駅南口から徒歩3分/ 10:00～17:00 (木曜日・日曜日定休)/
☎03-5879-7766

詳しくはInstagramをチェック
@HIGEZO_NO_IE

江東園ケアセンターつばき　えぽっく

10種類以上のポップコーンを販売しています。キャラメル味が一番人気です。

商　品　ポップコーン、コーヒー

日　時　10:00〜16:00

所在地　江戸川区春江町2丁目5番15号

連絡先　03-5636-6211

H　P

気になる!

江戸川エリアのおいしい事業所3選

障がいのある方々が働く事業所では、人との関り方や働くことを学ぶため、さまざまな商品・サービスを提供しています。今回は、江戸川区内で活動されている3事業所をピックアップ！どの事業所も素材から販売までこだわっているので、ぜひ一度味わってみてください！

東京ソテリア

心を込めて手作業で作ったグラノーラの販売をしています。グラノーラには、ナッツ類、フリーズドライ製法で乾燥させた果物などが入っていて食べ応え抜群!サトウキビ原料のブラウンシュガーとメープルシロップによる味付けで、優しい甘さが口にいっぱいに広がります。

商　品　グラノーラ各種、コーヒー飲み比べセット

購入方法　東京ソテリアの事務所での購入のほか、ネット購入も可能。

所在地　江戸川区松島2-9-2

連絡先　03-5879-4970

H　P

就労継続支援B型

珈琲焙煎作業所SRM江戸川

障がいをお持ちの方々が作る美味しい珈琲です。
ハンドピック（選別）を丁寧に行い雑味がなく飲みやすい珈琲です。ぜひ一度ご賞味ください！

商　品　ドリップパック/珈琲豆など

購入方法　SRM江戸川の事務所での購入のほか、ネット購入も可能。

所在地　東京都江戸川区中央2-27-2エビヤビル２F

連絡先　03-5678-9772

H　P

ひげぞ〜のいえ（p19で紹介）でも購入可能です!

あそぶ

Program 1

触れて、作って、植物からもらう癒しのちから

春の訪れを感じる ミモザのリースづくり

フローリストの方をお招きし、春の訪れを感じるミモザのリースづくりのワークショップを行います。植物を見ることはリラックス効果やストレス軽減効果があるそう。植物にこころ癒されながら、没頭して制作できるワークショップは、こころに障がいがある方や悩みを抱えている方にもおすすめです。しろひげ・べーすでは他にもドライフラワーを使ったスワッグ制作など、フラワーアレンジメントのワークショップを定期的に実施しているのでぜひチェックしてみてくださいね。

開催日時
2月22日(土) 14：00～

料金
3,000円

参加方法
参加ご希望の方はページ下のしろひげ・べーすの連絡先までご連絡ください。

※写真はイメージです

What's

しろひげ・べーす

しろひげ・べーすプログラム紹介

都営新宿線 瑞江駅から徒歩1分にある「しろひげ・べーす」。「駄菓子屋居場所 よりみち屋」も入っている施設で、ボードゲームやおしゃべりができる居場所、障がいやひきこもりに関する相談窓口などを通じた人と人とのつながりを提供しています。そんなしろひげ・べーすではほぼ）毎日、さまざまなプログラムの中から、2つをオススメします。

Program 2

絵本がくれる、こころデトックス

うさぎのしっぽ

ボランティアスタッフによる絵本の読み聞かせプログラム。取材当日は10月ということで、テーマは秋！肌寒くなった季節に、気持ちがほっこりするような3冊を読んでくれました。さまざまな年代、状況の方が集まる「しろひげ・べーす」に合わせて、毎回誰でも楽しめる本を選んでくれるのがポイント。絵本が持つ純粋で優しい言葉と話し手の柔らかい声で、とがったこころがだんだんと丸くなっていきます。

開催日時
毎月第3水曜日
15：00~15：30

参加方法
事前予約は必要なし！
開催日時に合わせてしろひげ・べーすにきてください。

プログラムに興味を持っていただいた方はこちらまで

しろひげ・べーす
東京都江戸川区瑞江2-4-3プラウド瑞江102
/ 平日・第2第4土曜日 10：00〜17：00 /
☎03-6638-7564

HP

Instagram

@SHIROHIGE.BASE

あそぶ

医療・福祉の現場で、私たちと一緒に働いてみませんか?

医療法人社団しろひげファミリー求人情報

訪問看護師

業務内容

訪問看護計画書に基づいた訪問看護業務・各職種関係者への連絡や報告。

給与

310,000円～520,000円

※役職やご経験によって応相談。

勤務地

①都営新宿線「瑞江駅」※駅より徒歩7分
②都営新宿線「一之江駅」※駅より徒歩20分

歓迎要件

オンコール対応可能、自動車運転免許（AT限定可）

勤務時間

8：00～17：15 (実働8h、休憩75分)

休日・休暇

年間休日125日　※土日祝日の対応もございます。
夏季休暇、年末年始休暇、有給休暇、慶弔休暇

待遇・福利厚生

入職お祝い金: 200,000円

※以下のお問い合わせ先より直接応募いただいた方のみ

有給休暇、交通費支給（上限20,000円）、昇給あり、賞与年2回、制服貸与、祝日出勤手当：3,000円/回、オンコール手当：平日5,000円　週末10,000円、出勤手当（17：00～22：00/6：00～8：00）：4,000円、出勤手当（22：00～6：00）：6,000円、エンゼルケア：10,000円/回
雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金

しろひげの訪問看護ってこんなお仕事!

想い

しろひげファミリーの訪問看護が目指しているのは、患者様とご家族の心に最期まで寄り添うことです。

対象となる患者様

・末期がんや難病など医療ケアが必要な方
・障がいがある方
・精神疾患や心の病気がある方

お仕事内容

・健康状態の観察
・療養生活や介護方法の指導
・生活用具や在宅サービスについての相談
・日常生活の看護、ケア
・認知症のケア、悪化防止の相談
・カテーテル等の管理、褥瘡の措置

現役スタッフに聞いてみた!

Q. ここで働いてよかったと思う瞬間は?

日々医師と連携を取りながらケアを行えるため、患者様にとっての最善を意見交換しながら実施できることです。

Q. 業務上で気を付けていることは？

相手を思いやる心を持ち、常に謙虚な姿勢で接することを大事にしています。

サービス管理責任者

業務内容

就労継続支援B型事業所におけるサービス管理責任者業務全般。
・利用者の障がい特性や状態に合わせた個別支援計画書の作成
・個別支援計画書に基づいた支援が適切に行われているかをチェック
・関係機関との連絡、調整
・現場職員への指導や助言

しろひげ在宅診療所と連携した障がい者の就労支援事業所でご活躍いただけます!

給与

280,000円～350,000円

※役職やご経験によって応相談。

勤務地

都営新宿線「瑞江駅」※駅より徒歩2分

勤務時間

8：00～17：15 (実働8h、休憩75分)

休日・休暇

土日祝休み、夏季休暇、年末年始休暇、有給休暇、慶弔休暇

待遇・福利厚生

有給休暇、交通費支給（上限20,000円）、昇給あり、賞与年2回
雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金

医療法人社団 しろひげファミリー
しろひげ在宅診療所

ご応募はお電話またはHPのフォームから
03-5666-4675

PR

医療法人社団 しろひげファミリー

しろひげ在宅診療所

24時間365日体制の本気の地域在宅診療

一人ひとりの「あたりまえの幸せ」に寄り添う

訪問看護 / 訪問診療 / 訪問栄養指導
訪問介護 / 居宅介護支援 / 社会貢献

03-5666-4675（受付時間: 月～土 8:00～18:00）
〒132-0014 東京都江戸川区東瑞江3-55-11

HP　Youtube　Instagram
@SHIROHIGEFAMILY

約半年を終えて…

たゆらかたうん 活動報告

2024年8月の創刊からほぼ半年、多くの方にご協力をいただきながら制作しているたゆらかたうんについて、活動報告をさせていただきます！ご協力いただいたみなさま、本当にありがとうございます。

Report1 発行部数

10,000部

大きな段ボール約40箱が社屋に届きます。そのボリュームに編集部員も驚いてます…。

Report2 配布場所

約1,800か所

江戸川区　浦安市
葛飾区　市川市
江東区
墨田区

公共施設や小学校、図書館、障がい福祉事業所など、約1,800か所へ配っています！

Web版の強化!

冊子では載せきれなかった情報やインタビュー、Web限定記事など、冊子よりも広く深く掲載しています！「たゆらかたうん」で検索!

Web版はコチラ

広告・協賛のお願い

たゆらかたうんは、少しでも多くの人に必要な情報が届くよう、無料で地域の方へお配りしています。
本誌ではこの活動にご協力いただける広告主、協賛企業を募集しております。
広告掲載のご連絡はこちら→ info@tayuraka.com

PR

「たゆらか」には、揺れ動いて定まらないという意味があります。
日常の小さな出来事に気持ちが揺れ動き、
それに戸惑うのは誰しもが経験することです。
その変化を「それでもいいよ」とゆったり受け止める。
本誌には、そんな想いを込めました。

「たゆらかたうん」では、
多様な年齢や経験がある人を集め、
こころでつながるまちづくりを目指します。
こころでつながるとは、お互いの気持ちを理解し、
支え合いながら成長すること。
あそぶ、まなぶ、はたらく。みなさんの心の居場所として、
「たゆらかたうん」は、小さな一歩を一緒に歩き始めます。

これを読むあなたが、いまの自分をもっと好きになるきっかけになりますように。

ひげぞ～
HADO

法人のイベント担当者必見!
地域や社内を盛り上げたいなら
「HADO」にお任せ!

出張版HADOとは？

誰でも簡単にプレイできるARスポーツ「HADO」を自社施設で遊んでいただけるサービスです。普段の居場所で少し特別なスポーツ体験ができます。

出張版HADOのメリット

- 地域交流の促進につながる
- 社内や施設内の皆のコミュニケーション促進になる
- 過ごし慣れた場所で遊べる
- 遠くのHADOスタジアムまで行かなくてもプレイできる

選べるコンテンツ

- **HADO**
  2～6人でプレイする、戦略型のチーム戦。
- **HADO SHOOT!**
  次々と現れるモンスターをやっつける。

「HADO」の導入事例

事例1:
アリオ葛西
ショッピングモールのエントランスホールでHADO SHOOT!を実施しました。

事例2:
東部図書館
図書館の視聴覚室でHADO SHOOT!を実施。お子様を中心にさまざまな方に遊んでいただきました。

＼出張型HADOサービスのご利用を希望の方はコチラ／
お問い合わせ:
しろひげ・ベーす（担当 所）03-6638-7564

たゆらかたうん
こころでつながるまちづくり
Vol.3 2025 年 1 月 6 日発行 (年 4 回発行)

たゆらかたうん Web 版はこちらからチェック
https://tayuraka.com/

制作/発行 株式会社ホワイトビアード
〒132 - 0011 江戸川区瑞江2 - 4 - 3プラウド瑞江102
TEL 03 - 6638 - 7564 **FAX** 03 - 6638 - 7565
HP https://whitebeard.co.jp/

たゆらかたうん 監修
医療法人社団 しろひげファミリー
しろひげ在宅診療所
https://shirohige.clinic/

たゆらかたうん 制作協力
ともに、生きる。
江戸川区 Cocon NPO法人 らいおんはーと NPO Corporation. Lion Heart
エスプリドゥ/江戸川区教育委員会しのざき学校サポート教室/江戸川区立鹿骨東小学校/江戸川区立障害者就労支援センター/江戸川区立東部図書館/江戸川区福祉部生活援護第一課/株式会社CoCon/共育プラザ南篠崎ユースサポート/江東園ケアセンターつばき えぽっく/就労継続支援B型珈琲焙煎所SRM江戸川/東京しごとセンター 専門サポートコーナー/特定非営利活動法人 東京ソテリア/NPO法人 らいおんはーと/ハローワーク木場/Flourish/法政大学現代福祉学部 眞保智子教授